

機械器具 68 印象採得又は咬合採得用器具
*一般医療機器 歯科印象採得用トレー 「JMDN」 16350000

ファストレーLC 光重合トレイ

【形状・構造及び原理等】

〔形 状〕厚さ約 3mm の馬蹄形のシート状で、上顎用です。下顎用として用いる場合は、鋏等により適当な形状に切り取って使用します。

〔原材料〕珪酸ガラス、UDMA、二酸化珪素、
ポリエチレングリコール、ジメタクリレート

〔原 理〕本品は光重合タイプで、模型上で形態を調整し光を照射して硬化させます。こうすることにより患者に適合した個人トレーが作成出来ます。

【使用目的又は効果】

印象採得時に、印象材を盛り、保持し、圧接するために用いる器具をいう。

【使用方法等】

- ①石膏模型上にトレー外形線を鉛筆で直接印記します。
- ②本品を模型から外す際、模型を傷つけないよう全てのアンダーカット部分を、モデリング・コンパウンドで平らにします。
- ③模型表面に分離材を薄く塗布します。
- ④印象の厚みに応じて、ワックス・スペーサーを利用します。ワックスの影響のない部位にオクルーザル・ストップを切り込みます。（ワックスはトレー硬化後、沸騰水で除去します。）
- ⑤容器からファストレーLCを取り出します。（光に曝さないように常に容器を密閉して下さい。）
- ⑥模型上にファストレーLCを厚みが均一になるよう軽く圧接します。
- ⑦鋭利なナイフを利用して模型上に予め印記したトレー外形線でファストレーLCを切り取ります。
- ⑧切り取ったものをトレー・ハンドルとして外側に少し曲げるように前歯部に取り付けます。
- ⑨光重合ユニット内に模型ごと入れ、ハンドルの厚みに応じて 3～5 分間照射します。
- ⑩模型からトレーを慎重に外し、ワックス等付着物を除去します。（この時点ではトレーを沸騰水に入れないこと）
- ⑪基底部側が照射できるようにして、トレーを光重合ユニットに入れ、完全に重合硬化するまで、更に 2 分間照射します。
- ⑫トレーを沸騰水に入れ、付着したワックスを取り除き

ます。（重合後べたつきが残る場合は、アルコールで拭き取ってください。）

- ⑬辺縁部の仕上げには、目の細かい HP 用カーバイド・パーを使用してください。
- ⑭形態修正、研磨仕上げを施し、個人トレーを完成させます。

【使用上の注意】

- ①使用期限を過ぎたものは使用しないこと。
- ②光に 15 分以上曝すと硬化の恐れがあるため、トレーを取り出した後は、直ちに容器を密閉すること。
- ③目に対して刺激があります。目に触れたときは、直ちに大量の水で洗浄した後眼科医の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ①直射日光を避け、0～20℃の冷暗所で保管すること。
- ②歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

〔有効期間〕

本品は包装に記載の※有効期間までに使用すること。
〔記載の有効期間は自己承認（輸入先製造業者データ）による。〕

※（例）EXP2020-09 は有効期間 2020 年 9 月を示す。）

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

製造販売業者：株式会社 茂久田商会

連絡先：<https://www.mokuda.co.jp/>

製造業者：マイコンデンタルサプライ（アメリカ）
Mycone Dental Supply Co.Inc./USA